

令和4年7月2日
総務部デジタル政策課

高知県電子申請サービスの運営事業者のパソコンがウイルスに感染したことにより、メール情報の流出及び不審メールが発信される事案が発生しました

1 事案の概要

高知県電子申請サービスを運営する事業者（(株)NTTデータ関西）のヘルプデスクで使用しているパソコン8台のうち、1台がマルウェア（Emotet）に感染し、当該パソコンに保存されていた過去に送受信したメール情報が流出したことにより、運営事業者のヘルプデスクを装った第三者からの不審なメールが発信されているもの。

7月1日に運営事業者から県への報告があり、県ホームページで注意喚起を実施。

2 流出した可能性のある情報等

令和4年3月10日から6月8日までにヘルプデスクにお問い合わせいただいたメール情報

件数	総数(全国) 2,312件（うち高知県関係：20件13名分）
流出情報	メールアドレス、メール本文

3 現時点で判明している不審メールの件数

7団体9件

<不審なメールの一例>

差出人：正規 *****@s-kantan.com <*****@s-kantan.com>

不正 *****@s-kantan.com <*****@xxx.xxx.xxx>

(↑攻撃者のアドレス)

件名：RE：（過去にやり取りしたメールの件名）

添付ファイル：zipファイルが添付されていることが多い

本文の例：・過去にやり取りがあったメールと同様

・文字化けしているもの

4 運営事業者からの報告（これまでの経緯と対応）

- 5月20日 ヘルプデスクに届いた不審メールを申請者からの問合せと誤認し、添付ファイルを実行し、マルウェアに感染。
なお、この時点ではアンチウイルスソフトにより検知されず。
- 6月6日 電子申請サービスのヘルプデスクアドレスを騙った不審メール1件の申告を受領。
以降、複数の団体から不審メールの申告を受領。
- 6月8日 アンチウイルスソフトによりマルウェアを無害化。
- 6月23日 業務パソコン1台から過去にマルウェア感染していた痕跡を検出。
- 6月29日 当該パソコンから情報流出したメールを特定。
- 7月1日 運営事業者がプレスリリースを行い、該当者に対してメールで連絡。

5 対応

- ・改めて情報流出の該当者への謝罪を行うとともに、注意喚起を行ってまいります。
- ・受託事業者への再発防止策を講じるよう求めてまいります。

6 問い合わせ先

受託業者において、問い合わせ窓口を設置しておりますので、詳細については以下の連絡先にお問い合わせください。

■電子申請サービス不審メール問い合わせ窓口

電話番号：0120-187-266

受付時間：令和4年7月3日（日）までは、9時00分から20時00分まで
令和4年7月4日（月）以降は、9時00分から17時00分まで（土日祝日を除く）

<本通知に関して>

高知県総務部デジタル政策課 小田、柳瀬、川村

電話：088-823-9896（内線 9896）

Email：112801@ken.pref.kochi.lg.jp